

教員名	山野 春子 (YAMANO Haruko)
所 属	生活科学部食物栄養学科
学 位	医学博士(1982 東京医科歯科大学)
職 名	助手
URL/E-mail	yamano@cc.ocha.ac.jp

◆研究キーワード

がんの予防 / 食品成分

◆研究内容

前年度まで所属していた生活科学部生活環境学科生活工学講座（旧家政学部被服学科）において、紫外線遮蔽加工布の効果を生化学的手法により研究してきた。

また、長く化学発がんおよびウイルス発がんの基礎研究に携わってきた観点から、日常の食生活で摂取している食品のもつがんの予防効果や治療に対する有効性についても、これまで強い関心を持ってきた。2005年度より食物栄養学科所属となり、がんの予防に効果があるとされている食品に着目し、それらの中に血管新生を阻害する効果のあるものを生化学的手法により検索し、検出された有効成分の作用機構の解明を目指している。

◆教育内容

授業関係では本年度前期は、食物科学講座の「食品製造学・保存学実験」（学生数 24 名）の実験準備および指導補助ならびにレポート添削補助を担当した。教職科目として、生活工学講座学生対象の「被服製作実習」（学生数 17 名）の指導補助、作品回収、評価補助、作品返却ならびにミシン等の実習用機器類の点検、管理等を担当した。後期は、食物栄養学科の「一般化学実験」（学生数 36 名）、教職科目として、食物栄養学科学生対象の「被服構成実習」（学生数 15 名）の指導補助、作品回収、評価補助、作品返却、実習用機器類の点検、管理を担当した。

「被服製作実習」と「被服構成実習」については、正規の授業時間内に作品が完成しなかった学生を対象に補習時間を設け、その管理も行った。

食品貯蔵学研究室においては、研究室読書会やゼミに参加し、文献紹介や研究報告に対しディスカッションを行った。

修士論文発表会、卒業論文発表会に関する準備を行い、発表会に出席して意見交換を行った。

◆受験生等へのメッセージ

近年、食物関連分野の企業の研究員や大学教員の募集条件に、管理栄養士の有資格者であることないしは有資格者であることが望ましいと明記されている場合が多い。本学食物栄養学科では国立大学法人として初めて管理栄養士の資格が取得できるカリキュラムを組み、卒業後は有資格者として社会で幅広く活躍することが期待されている。できれば、資格を取得した上で大学院に進み、より高い能力を身につけ、研究者や教員として専門性の高い分野でも大いに活躍することを期待する。